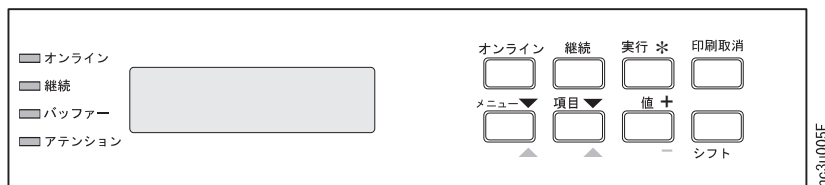


第3章 操作パネルの使い方

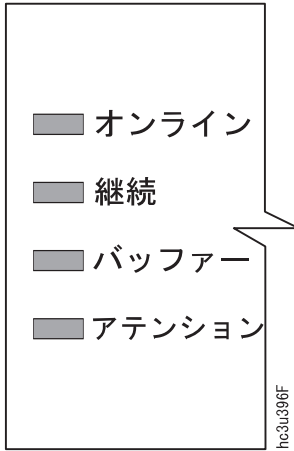
本章では、InfoPrint 40 の操作パネルの使い方を説明します。操作パネルは、プリンターの前面にあり、ランプ、液晶表示部、キーが付いています。



- ランプについては、『操作パネルのランプ』(36 ページ) を参照してください。
- 全メッセージの説明については、『付録C. 液晶表示部のメッセージ』(345 ページ) を参照してください。
- 操作パネルのキーについては、『操作パネルのキー』(38 ページ)、『メニューを使う』(39 ページ) を参照してください。
- よく行う操作については、『基本的な操作』(44 ページ) を参照してください。
- メニューについては、『第6章 操作パネルのメニュー』(125 ページ) を参照してください。

操作パネルのランプ

ランプは操作パネルの左側にあります。



ランプには、点灯、消灯、点滅の三つの状態があります。

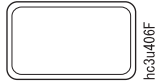
ランプ	状態	説明
オンライン	点灯	プリンターはオンライン (印刷可能状態) です。データを待っています。
	点滅	プリンターはオンライン (印刷可能状態) です。データを受け取っているか、データを処理しています。
	消灯	プリンターはオフライン (印刷不可状態) です。[オンライン] キーでオンラインとオフラインを切り換えられます。メニューの設定を変えるには、[オンライン] キーを押して、プリンターをオフラインにします。

ランプ	状態	説明
継続	点灯	[継続] か [印刷取消] のどちらかを押す必要があります。[継続] を押すと印刷を継続します。[印刷取消] を押すと印刷を取り消します。自動継続機能がオンになっているとき、プリンターは、30 秒後に自動的に印刷を再開します。詳しくは、『コウセイ メニュー』(146 ページ) の「ジドウケイソク」の説明を参照してください。
	消灯	プリンターは正常に作動しています。
バッファ	点灯	プリンター内部にデータがあります。印刷ジョブの処理が終わると、データが印刷され、ランプが消えます。ランプが点灯したままのときは、次の場合にデータが強制印刷されます。 (a) 別のジョブの処理を開始したとき (b) ポート・タイムアウトが発生したとき (c) ユーザーが [実行] を押したとき
	点滅	プリンターはデータを受け取っています。
	消灯	プリンター内部にデータはありません。
アテンション	点滅	プリンターはユーザーの操作を待っています。たとえばエラーが起きると点滅します。
	消灯	プリンターは正常に作動しています。

操作パネルのキー

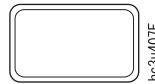
キーは、操作パネルの右側にあります。

オンライン



〈オンライン〉ランプの点灯/消灯を切り替えます。〈オンライン〉ランプが点灯している状態では、液晶表示部に「インサツカノウ」と表示され、コンピューターからデータが送られてくれば印刷します。この状態をオンライン (印刷可能状態) といいます。〈オンライン〉ランプが消灯している状態では、コンピューターからのデータは受け取りません。この状態をオフライン (印刷不可状態) といいます。メニューの設定を変えたりジョブを取り消したりするときは、プリンターを必ずオフラインにします。

継続



〈継続〉ランプが点灯していて、印刷を継続するときに押します。印刷を取り消すときは、[印刷取消] を押します。

実行 *



次の場合に押します。

- (a) 液晶表示部に表示されている選択肢を選ぶとき (設定を変えたときは必ず [実行] を押します。設定値の隣にアスタリスク (*) が表示され、変更後の値が確定します)。
- (b) プリンター内部に残っているデータを印刷するとき (データが残っていると〈バッファー〉ランプが点灯します)。

印刷取消

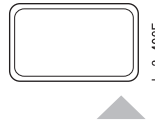


印刷中のジョブを取り消すときに使います (実際に印刷が止まるまでにしばらくかかることがあります)。ジョブが取り消されると、プリンターは待ち行列内の次のジョブの印刷を開始します。

注:

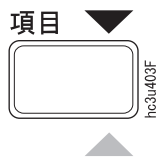
1. [印刷取消] が有効なのはプリンターがオフラインであるか、〈継続〉ランプが点灯しているときだけです。
2. [印刷取消] は、PAGES の印刷ジョブには無効です。PAGES の印刷ジョブの取り消し方は『印刷ジョブを取り消す』(45 ページ) を参照してください。

メニュー

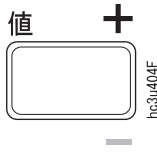


一番上のレベルのメニュー表示を進めるのに使います。

注: メニューを表示させるには、まず [オンライン] を押して、プリンターをオフラインにしてから [メニュー] を押します。



〔メニュー〕 で表示させたメニュー項目の下のレベルのメニュー表示を進めるのに使います。液晶表示部の 1 行目には 〔メニュー〕 で選んだ項目が表示されます。2 行目には 〔項目〕 で選んだ項目が表示されます。



〔メニュー〕 と 〔項目〕 で選んだメニュー項目の設定値を変えるのに使います。数値を設定するときなどは、キーを押したままにすると、値が連続して変わっていくので便利です。
注: 〔値〕 で選択した後は 〔実行〕 を押します。値の横にアスタリスク (*) が表示され、選択が確定します。



〔シフト〕 を押したまま 〔メニュー〕、〔項目〕、〔値〕 のどれかを押すと、スクロールの方向が逆になります。

メニューを使う

メニューの使い方を説明します。

操作の流れ

1. プリンターが「インサツカノウ」になっているときは、〔オンライン〕 を押して「オフライン」にします。
2. 〔メニュー〕 を押します。必要なら繰り返し押して、選択したいメニューを表示させます。
3. 〔項目〕 を押します。必要なら繰り返し押して、選択したい項目を表示させます。
4. 項目の種類により、ここで 〔実行〕 か 〔値〕 のどちらかを押します。
 - a. プリンター構成ページの印刷、プリンターのリセットなど、プリンターに何かを実行させる項目のときは、〔実行〕 を押します (〔値〕 を押しても無視されます)。作業の例については、40ページの『プリンター構成ページを印刷する』を参照してください。
 - b. 省略時の給紙トレイやフォント、コンピューターとの接続形態の設定など、印刷環境を設定する項目のときは、〔値〕 を押します (〔実行〕 を押しても無視されます)。必要なら繰り返し 〔値〕 を押して、選択した

い値を表示させます。

続いて **[実行]** を押します。値の横にアスタリスク (*) が表示され
ます。これは選択した値が確定したことを示します。

5. **[オンライン]** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

注:

1. メニューで設定した値は、プリンターの電源を切っても保存されます。
2. 印刷機能がある多くのアプリケーションやプリンター・ドライバーでは、フォントや給紙トレイなどを指定できます。アプリケーションやプリンター・ドライバーで設定した値は、操作パネルで設定した値よりも優先されます。たとえば、プリンター・ドライバーで「トレイ 1」を指定すると、操作パネルの給紙トレイの設定は無視されます。給紙トレイを指定できるアプリケーションもあります。そのようなアプリケーションで「トレイ 2」を指定すると、プリンター・ドライバーでの給紙トレイの設定も、操作パネルでの設定も、どちらも無視されます。

メニューをロックする

メニューをロックするには、**[実行]** と **[シフト]** を同時に押しながら、プリンターの電源を入れてください。メニューをロックすると、メニュー設定値の表示はできますが、変更はできません。プリンター構成ページやデモ用ページの印刷はできます。

メニューのロックを解除するには、**[設定]** と **[項目]** を同時に押しながら、プリンターの電源を入れてください。

プリンター構成ページを印刷する

1. プリンターが「インサツカノウ」になっているときは、**[オンライン]** を押して「オフライン」に変えます。
2. **[メニュー]** を 1 回押します。液晶表示部に「テスト・メニュー」と表示されます。
3. **[項目]** を 1 回押します。液晶表示部の 2 行目に「コウセイページ」と表示されます。
4. **[実行]** を押すと構成ページが印刷されます (約 1 分かかります)。
5. **[オンライン]** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

注: プリンター構成ページは、A4 サイズを前提にしています (レター用紙にも印刷できます)。これより小さい用紙に印刷すると、データの一部がはみ出して欠けることがあります。プリンター構成ページの用紙サイズ

は、操作パネルの「PCL メニュー」で定義します（プリンター構成ページは、プリンター内部で PCL ジョブとして印刷されます）。用紙サイズを変えたいときは『PCLの省略時の用紙サイズを変える』（98 ページ）を参照してください。

IBM InfoPrint 40 Configuration Page

PAPER MENU

SOURCE = TRAY 5
OUTPUT = FINISHR1
DUPLEX = ON
BINDING = LONG
TRAY SWITCH = ON
TRAY RENUM = OFF
MANUAL = OFF
PCL ORIENT = P
BLANK PG = PRINT
TRAY1 PROT = OFF
TRAY1 TYPE = PLAIN
TRAY2 PROT = OFF
TRAY2 TYPE = PLAIN
TRAY3 PROT = OFF
TRAY3 TYPE = PLAIN
TRAY4 PROT = OFF
TRAY4 TYPE = PLAIN
TRAY5 PROT = OFF
TRAY5 TYPE = PLAIN
AUXTRAY PROT = OFF
AUX TYPE = PLAIN
AUX SIZE = LTR-LEF

CUSTOM FORMS

FORM1 UNITS = mm
FORM1 LEN = 508
FORM1 WIDTH = 330
FORM2 UNITS = mm
FORM2 LEN = 508
FORM2 WIDTH = 330
FORM3 UNITS = mm
FORM3 LEN = 508
FORM3 WIDTH = 330
FORM4 UNITS = mm
FORM4 LEN = 508
FORM4 WIDTH = 330
FORM5 UNITS = mm

MEMCONFIG MENU

PCL SAVE = OFF
PS SAVE = OFF

PARALLEL MENU

PERSONALITY = AUTO
BI-DI = ON
PORT TIMEOUT = 15

PCL MENU

PAGEPROT = AUTO
COPIES = 1
EDGE-EDGE = OFF
FORM = 60 LINES
FNTRC = INTERNAL
FONTNUM = 0
PT.SIZE = 12.00
PITCH = 10.00
SYMSET = ROMAN-8
AUTO RESET = ON

PS MENU

PAGEPROT = AUTO
COPIES = 1
PRINT ERRS = OFF
EDGE-EDGE = ON

IPDS MENU

PAGEPROT = AUTO
DEF CD PAG = 037
EMULATION = 4028
DEF FGID = 416
CPI = 10.0
VPA CHK = ON
X-OFFSET = 0
Y-OFFSET = 0

LANGUAGE MENU

LANG = ENGLISH

INSTALLED OPTIONS

TRAY 3
TRAY 4
TRAY 5
AUX TRAY
FINISHER
FACE-UP TRAY
DUPLEX
IPDS
TOKEN RING
TOTAL MEMORY = 40MB

AUTOSENSED PAPER

TRAY 1
TRAY 2 = LTR-LEF
TRAY 3 = LTR-LEF
TRAY 4 = LTR-LEF
TRAY 5 = LTR-LEF

PRINTER DETAILS

PAGE COUNT = 5586
TONER CTR = 5502
FUSER CTR = 5502
ERROR LOG
0:50 4700, 1:07 4700
4:07 3979, 5: 3979
CODE LEVELS
CTL 1,06F1
PCL 1,4,7
PS 4,08
TR 6,20
IPDS 2,11H
S/N XX-XXXX

hc3u248f

構成ページの内容は、次のとおりです。

- **MENU (メニュー):**

すべてのメニューの設定値。印刷されるメニューの種類は、導入しているオプションによって決まります。たとえば、イーサネットの設定値が印刷されるのは、イーサネット用ネットワーク・カードを導入しているときだけです。操作パネルの次のメニューは、構成ページには含まれません。

- テスト・メニュー
- リセット・メニュー
- マシンジョウホウメニュー

全メニューの一覧については、『第6章 操作パネルのメニュー』(125 ページ)を参照してください。

- **INSTALLED OPTIONS (取り付け済みのオプション):**

ユーザーが取り付けしたオプションとメモリー。

注: PAGES & ESC/P オプションは、たとえ取り付けられていてもここには印刷されません。PAGES & ESC/P オプションが付いていると、後述の PRINTER DETAILS の CODE LEVELS に PAGES という項目が追加されます。

重要: オプションの取り付け/取り外しを行ったときは、次のことを行ってください。

- プリンター構成ページを印刷します。INSTALLED OPTIONS の下を見て、プリンターがそのオプションを正しく認識していることを確認してください。
- プリンター・ドライバーの設定情報をコンピューター上で更新します。トレイの種類やメモリー容量などが変わったら、ドライバーの設定情報をプリンター本体に合わせます。ネットワーク・カードについては、種類が変わってもドライバーの設定は不要です。
- **AUTOSENSED PAPER (検出された用紙):**
プリンターが検出したトレイ、用紙サイズ、用紙の向き。InfoPrint 40 は、セットされている用紙のサイズと向きを自動検出します (補助トレイを除く)。
- **PRINTER DETAILS (プリンターの詳細)**
 - **PAGE COUNT:** プリンターを使い始めてから現在までの間に印刷したページ数の合計。
 - **TONER CTR:** カートリッジを交換してから現在までの間に印刷したおよそのページ数。
 - **FUSER CTR:** フューザー・カウンターをリセットしてから、現在までの間に印刷したページ数。ユーザー・メンテナンス・キットを交換したときは、フューザー・カウンターをリセットする必要があります。詳しくは、『マシン ジョウホウ メニュー』(205 ページ)を参照してください。
 - **ERROR LOG:** プリンターが記録している最新の 10 個のエラー・メッセージと、エラー時のページ・カウント。エラーの種類によっては記録されないこともあります。たとえばプリンターの動作自体が止まってしまうような重大なエラーは記録されません。詳しくは、『マシン ジョウホウ メニュー』(205 ページ) を参照してください。
 - **CODE LEVELS:** プリンターが内蔵しているプログラムのバージョン番号。
 - **CTL:** プリンター制御プログラムのバージョン番号。
 - **PCL:** PCL 処理プログラムのバージョン番号。

- **PS:** PostScript 処理プログラムのバージョン番号。
- **PAGES:** PAGES 処理プログラムのバージョン番号 (PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ)。

注: 装着オプションのバージョンが印刷されることもあります。たとえば、EN はイーサネット用ネットワーク・カード、TR はトークンリング用ネットワーク・カードのバージョンを表します。

- **S/N:** プリンターの製造番号

基本的な操作

操作パネルの使い方の例を説明します。次のページも参照してください。

- 『用紙の設定』(93 ページ)
「ヨウシメニュー」の使い方を説明しています。たとえば、省略時の給排紙トレイや用紙サイズを変える方法が書いてあります。
- 『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)
TCP/IP ネットワークの設定方法を説明しています。IP アドレス、ゲートウェイ・アドレス、サブネット・マスク、ローカル管理 MAC アドレスなどを設定できます。

両面印刷を行う

両面印刷か片面印刷かを指定します (両面印刷ユニットが付いているものとします)。

操作手順:

1. **［オンライン］** を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. **［メニュー］** を数回押して、「ヨウシメニュー」を表示させます。
3. **［項目］** を数回押して「リョウメン=オン」または「リョウメン=オフ*」を表示させます (* は現在の設定を示しています。最初は「リョウメン=オフ*」になっています)。
4. **［値］** を押して「リョウメン=オン」か「リョウメン=オフ」のどちらか選択したい方を表示させます (「リョウメン=オフ」だと片面印刷になります)。
5. **［実行］** を押します。アスタリスク (*) が表示され、選択が確定します。
6. **［オンライン］** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

注:

1. 印刷機能があるアプリケーションやプリンター・ドライバーで設定した値は、操作パネルで設定した値よりも優先されます。アプリケーションやドライバーで片面印刷を指定していると、プリンターの設定が両面印刷であっても、片面印刷になります。逆にコンピューター上で両面印刷を指定すると、たとえ「リョウメン=オフ」でも両面印刷になります。
2. 「ヨウシメニュー」の「バイディング」で、両面印刷時の裏面の向きを指定します。

「バイディング=チョウ」(工場出荷時の値)

用紙の長辺でとじられるように裏面の向きが決まります。
用紙が縦長なら左側でとじ、横長なら上側でとじようになります。

「バイディング=タン」

用紙の短辺でとじられるように裏面の向きが決まります。
用紙が縦長なら上側でとじ、横長なら左側でとじようになります。

「バイディング」についても、アプリケーションやプリンター・ドライバーでの指定の方が、操作パネルよりも優先します。

印刷ジョブを取り消す

現在印刷しているジョブを取り消します。ジョブの種類によって取り消し方が変わります。

操作手順:

1. PAGES以外のとき (PCL、PostScriptなど)
 - a. **【オンライン】** を押して、プリンターを「オフライン」に変えます。
 - b. **【印刷取消】** を押します。プリンター内部の受信済みデータを印刷してから、現在の印刷ジョブが取り消されます。
 - c. **【オンライン】** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。
2. PAGESのとき
 - a. **【オンライン】** を押して、プリンターを「オフライン」に変えます。
 - b. 印刷ジョブを送信したコンピューター上で**印刷取り消し**の操作を行います。印刷取り消しの操作は、オペレーティング・システムによって変わります。たとえば、Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0では次のようにします。

- 1) 画面の「スタート」ボタンをクリックし「設定」、「プリンタ」の順に選びます。
- 2) 「プリンタ」フォルダーが表示されます。印刷に使ったプリンタのアイコンをダブルクリックします。
- 3) 送信した印刷ジョブの一覧が表示されます。取り消したいジョブを選択します。
- 4) Windows 95とWindows 98では「ドキュメント」メニューの「印刷中止」をクリックします。Windows NT 4.0では「ドキュメント」メニューの「キャンセル」をクリックします。

サーバー経由で印刷しているときは、サーバー上でも印刷取り消しを行えることがあります。詳しくは、お使いのオペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

- c. 操作パネルの【メニュー】を数回押して「リセットメニュー」を表示させます。
- d. 【項目】を押して「プリンターノリセット」を表示させます。
- e. 【実行】を押します。現在の印刷ジョブが取り消されます。
- f. 【オンライン】を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

注: 【印刷取消】は、PAGES の印刷ジョブには無効です。

イーサネット用ネットワーク・カード構成ページを印刷する

イーサネット用ネットワーク・カードの構成ページを印刷します。

操作手順:

1. 【オンライン】を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. 【メニュー】を1回押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. 【項目】を数回押して「イーサネットコウセイノインサツ」を表示させます。
4. 【実行】を押します。
5. 【オンライン】を押してプリンターを「インサツカノウ」にし、構成ページを印刷します。ネットワーク・カードの構成ページを印刷するには、プリンターが「インサツカノウ」になっていなければなりません。印刷には約1分かかります。

注: 構成ページは、「PCL メニュー」の「ヨウシサイズ」で指定したサイズの用紙に印刷されます。

トークンリング用ネットワーク・カード構成ページを印刷する

トークンリング用ネットワーク・カードの構成ページを印刷します。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を 1 回押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「トークンリングコウセイインサツ」を表示させます。
4. [実行] を押します。
5. [オンライン] を押してプリンターを「インサツカノウ」にし、構成ページを印刷します。ネットワーク・カードの構成ページを印刷するには、プリンターが「インサツカノウ」になっていなければなりません。印刷には約 1 分かかります。

注: 構成ページは、「PCL メニュー」の「ヨウシサイズ」で指定したサイズの用紙に印刷されます。

PCL5e フォントのリストを印刷する

プリンターに導入されている PCL5e フォントの一覧を印刷します。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「PCL フォントノインサツ」を表示させます。
4. [実行] を押して PCL5e フォントの一覧を印刷します。
5. 印刷されたら、[オンライン] を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

PostScript フォントのリストを印刷する

プリンターに導入されている PostScript フォントの一覧を印刷します。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「PS フォントノインサツ」を表示させます。

4. **〔実行〕** を押して PostScript フォントの一覧を印刷します。
5. 印刷されたら、**〔オンライン〕** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

IPDS 常駐フォントのリストを印刷する

IPDS 常駐フォントの一覧を印刷します。プリンターに IPDS オプションを導入しているときだけ実行できます。

操作手順:

1. **〔オンライン〕** を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. **〔メニュー〕** を押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. **〔項目〕** を数回押して「IPDS フォントノインサツ」を表示させます (プリンターに IPDS オプションを導入しているときだけ表示されます)。
4. **〔実行〕** を押して、IPDS 常駐フォントの一覧を印刷します。
5. 印刷されたら、**〔オンライン〕** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

PAGES フォントのリストを印刷する

プリンターに導入されている PAGES フォントの一覧を印刷します。プリンターに PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ実行できます。

操作手順:

1. **〔オンライン〕** を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. **〔メニュー〕** を押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. **〔項目〕** を数回押して「PAGES フォントノインサツ」を表示させます (プリンターに PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ表示されます)。
4. **〔実行〕** を押して、PAGES フォントの一覧を印刷します。
5. 印刷されたら、**〔オンライン〕** を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

ESC/P フォントのリストを印刷する

ESC/P フォントの一覧を印刷します。プリンターに PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ実行できます。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を押して「テスト・メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「ESC/P フォントノインサツ」を表示させます (プリンターに PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ表示されません)。
4. [実行] を押して、ESC/P フォントの一覧を印刷します。
5. 印刷されたら、[オンライン] を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

印字濃度を調節する

印刷が濃すぎたり薄すぎたりするときに、印字濃度を調節します。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を数回押して「コウセイメニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「トナー・ノウド=*」を表示させます。 は現在の印字濃度です。
4. [値] を繰り返し押して、印字濃度を選びます。6 が最も濃く、0 が最も薄くなります。3 が工場出荷時の値です。
5. [実行] を押して選んだ印字濃度を確定させます。アスタリスク (*) が表示され、選択が確定します。
6. [オンライン] を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

注:

1. 印刷を濃くすると、トナーの消費量が多くなり、トナー・カートリッジの寿命が短くなります。
2. 印刷を薄くすると、複雑な図や写真が鮮明になることがあります。
3. 「コウセイメニュー」で「ヒンシツ=フツウ」または「ヒンシツ=セイサイ」に設定していると、濃度を下げてもべた塗り部分 (大きな黒い部分) の濃さはほとんど変わりません。べた塗り部分を薄く印刷するには、「ヒンシツ=エコノ」に設定します。
4. 印字濃度の調節は、必ず操作パネルで行います。プリンター・ドライバーからはできません。印刷品質の指定 (トナー節約など) は、プリンター・ドライバーからもできます。

節電モードに入るまでの時間を変える

プリンターが節電モード (省電力モード) に入るまでの時間を指定します。工場出荷時の値は 30 分です。節電モードでは、プリンター内部への電力供給がほとんど止まります。電力の消費は節約されますが、次に印刷を要求したとき、ウォームアップ時間が余分にかかります。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を数回押して「コウセイメニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「セツデン=□*」を表示させます。□ は現在の設定値です。
4. [値] を繰り返し押して、時間を選びます。「オフ」を選ぶと、プリンターは節電モードに入らなくなります。
5. [実行] を押します。アスタリスク (*) が表示され、選択が確定します。
6. [オンライン] を押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。

液晶表示部の言語を変える

液晶表示部に使われる言語の種類 (英語、日本語など) を変えます。工場出荷時はカタカナ (日本語) になっています。ここでは、現在の表示が ENGLISH (英語) になっているものとして説明します。

操作手順:

1. [オンライン] を押して、プリンターを「OFFLINE」にします。
2. [シフト] を押しながら [メニュー] を押します。「LANGUAGE MENU」が表示されます。
3. [項目] を押します。「LANG=ENGLISH*」が表示されます。
4. [値] を繰り返し押して、言語の種類を選びます。
5. [実行] を押します。アスタリスク (*) が表示され、選択が確定します。
6. [オンライン] を押して、プリンターを印刷可能状態にします。「LANG=KATAKANA」を選んだときは、カタカナで「オンライン」と表示されます。